



ぱたぽん通信

制作：東野小 学校応援団ぱたぽん 発行：PTA会長 秋葉 真由美

2022年
12月号

12月14日(水)に今年度第5回の読み聞かせをおこないましたので、お知らせします。

1-1 せかいいち しあわせなクマのぬいぐるみ



文：サム・マクブラットニー
絵：サム・アッシャー
訳：吉上 恭太
出版社：徳間書店/2019年
持ち主の女の子とはなればなれになってしまったクマのぬいぐるみに、50年の時を経たクリスマス日に奇跡が訪れます。

(木内 愛子)

1-2 てぶくろ ★



作：(ウクライナ民話)
絵：エウゲーニー・M・ラチョフ
訳：内田 莉紗子
出版社：福音館書店/1965年
おじさんが森の中に手袋を片方落としてしまします。そこへ沢山の動物達がてぶくろの中へ入ってきます。「いれて」「どうぞ」の言葉のやりとりがとても可愛い絵本です。

(鈴木 妙子)

1-3 かぼちゃスープのお風呂



作：柴田 ケイコ
出版社：小学館/2022年
仲良し3びきが、かぼちゃスープのお風呂を見つけてわかります。スープは飲まない様にと看板があるのに、つい飲んでしまいました。するとアクシデントが…。

(沖田 佑美)

1-4 よかったねネッドくん



作・絵：レミー・シャーリップ
訳：やぎた よしこ
出版社：偕成社/1997年
ネッドくんに、びっくりパーティーの招待がきた。ひこうきに乗っていったけど…とちうで、ぱくはつ。さて、パーティーに行けるかな？

他『ぼちぼち いこか』偕成社

(本橋 加苗)

2-1 十二支のおもちつき

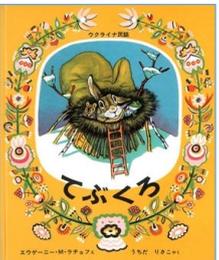


作：すとう あさえ
絵：早川 純子
出版社：童心社/2016年
もうすぐ今年もおわりですね。みなさんは「十二支」を知っていますか？このお話では、十二支の動物たちがおもちつきをしてくれます。さあ一緒にべったんべったん！

他『ぼくたちは みんな 旅をする』講談社

(宮崎 真梨)

2-2 てぶくろ ★



作：(ウクライナ民話)
絵：エウゲーニー・M・ラチョフ
訳：内田 莉紗子
出版社：福音館書店/1965年
おじさんが、雪の中にてぶくろをおとしてしまいました。すると動物たちがつぎつぎにやってきて住みはじめます…。最後に、おじさんがもどってきて…。

(山口 真由美)

2-3 せいぎのみかた ドラフラ星人の巻



作・絵：宮西 達也
出版社：Gakken/2010年

「せいぎのみかた」は、ただパンチやキックで「えい、やー！」と悪いやつをやっつける人ではありません。優しい心、人を思いやる愛する心を持った人のことです。

(後藤 順子)

2-4 メリークリスマス おさるのジョージ



原作：M.レイ H.A.レイ
訳：福本 友美子
出版社：岩波書店/2007年

しりたがりやおさるのジョージは、クリスマスツリーに登っていたら病院に連れていかれ…。誰に会えたかな？

(堀口 美樹)

3-1 やさしさとおもいやり ★

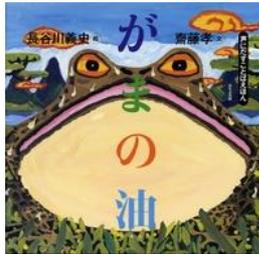


作・絵：宮西 達也
出版社：ポプラ社/2015年

長い間山の上にとまっている赤い実の木の前で、ある日恐竜達がケンカを始めます…。分かり合えない間柄でもおもいやりとやさしい気持ちが芽生えた時、世界が変わります。

(末廣 祐里)

3-2 がまの油 ★



作：齋藤 孝
絵：長谷川 義史
出版社：ほるぷ出版/2005年

「ご利用とおいそぎのない方はゆつくりと聞いておいで」と始まるがまの油売り。商品の説明だけではない、日本語の面白さとテンポの良さが味わえます。

(高久 容子)

3-3 クリコ



作：シゲタサヤカ
出版社：小学館/2021年

ある年のクリスマス、ぼくのもとにやってきた、しゃべるクリスマスケーキ。「クリコ」なんかこのクリスマス、思ってたのとぜんぜんちがう!?

(鶴田 さち子)

3-4 おそうじ隊長 ★



作・絵：よしながこうたく
出版社：好学社/2014年

6年生と一緒に図書室の大掃除。番長たちはかくれんぼに夢中ですが、6年生が掃除の大切さを教えてくれます。

(金藤 沙智子)

4-1 紙芝居 モチモチの木 ★

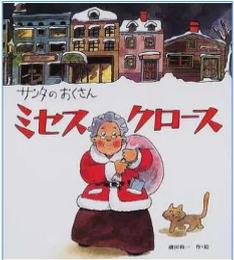


作：斎藤 隆介
 絵：諸橋精光
 出版社：鈴木出版／2001年

3年で読んだ話の紙芝居です。「自分を弱虫だなんて思ふな。人間、やさしささえあれば、やらなきゃならぬことは、きっとやるもんだ。」

(川畑 けい子)

4-2 サンタのおくさんミセス・クロース



作・絵：磯田 和一
 出版社：佼成出版社／1980年

ある年、クリスマスイヴにサンタのおじさんがかぜをひいてしまいました。そこでおくさんのミセス・クロースがかわりにプレゼントをくばることにしました。

(河東 友子)

4-3 あかりの花 中国苗族民話 ★



作：君島 久子 肖甘牛
 絵：赤羽 未吉
 出版社：福音館書店／1985年

働き者の若者の所に、夜なべ仕事のろうそくの灯の花から娘が現れます。2人は仲良ぐらしますが、若者はなまけ者となり…。中国の民話。

他『まどからおくりもの』偕成社

(渡邊 明子)

4-4 よるくま クリスマスのまえのよる



作：酒井 駒子
 出版社：白泉社／2000年

あしたはクリスマス。いいこにはサンタさんがくるけど、わるいこには…？しんぱいでねむれない、そんなとき、よるくまがやってきて…。

他『かみさまからのおくりもの』こくま社

(佐藤 法子)

5-1 100年たったら



文：石井 睦美
 絵：あべ 弘士
 出版社：アリス館／2018年

ずっと昔、草原にライオンがひとりきりで住んでいた。ある日飛べなくなった一羽の鳥と出会い、一緒に過ごすようになりますが…。

(若杉 純)

5-2 クリスマスのおくりもの



作・絵：ジョン・バーニンガム
 訳：長田 弘
 出版社：ほるぷ出版／1993年

クリスマスイブのよる、サンタクロースはうちに帰るとふくろの中にまだ一つおくりものがのこっていることに気づきました。サンタはなんとかしてクリスマスのおあそびで、とおくの山までおくりものをとどけることにしました。

(飯村 愛子)

5-3 雪わたり



作：宮沢 賢治
 絵：いもと ようこ
 出版社：金の星社／2005年

網野 なつみ先生が読んでくださいました。

6-1 かあさんのいす



作・絵：ベラ・B. ウィリアムズ
 訳：佐野 洋子
 出版社：あかね書房／1984年

かあさんと私は食堂で働いています。私はそのお金をびんにいれます。火事で全部焼けたからです。いっぱいになったのでいすを買いました。いすは大活躍しています。

(奥主 真由美)

6-2 バスが来ましたよ

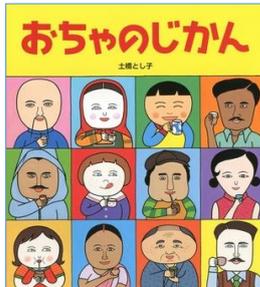


文：由美村 嬉々
 絵：松本 春野
 出版社：アリス館／2022年

ある小学生の女の子の小さな親切は、積み重なり、長い時間を経て引き継がれ、ある人の大きな助けとなりました。実話を元にした、心温まるお話です。

(筏井 敦子)

6-3 おちやのじかん



作：土橋 とし子
 出版社：佼成出版社／2013年

みんなはどんなお茶のんだことがありますか？世界には道具もいれ方も様々なたくさんのお茶があります。W杯で活躍のあの国にもおいしいお茶の文化があります。

(菅原 幸子)

「ばたぼん」は、絵本「まりーちゃんとひつじ」のひつじの名前からとりました。
 東野小 読み聞かせ活動 の名前です



次回の読み聞かせは
 2月15日(水) 8:25~8:40です。

お楽しみに！

なお、保護者のみなさんも見学できます。
 ばたぼん通信が本選の参考になればうれしいです♪